

ACROS

ACROS Fukuoka's Monthly Information (Classical Music, Culture and more) Magazine

12
2009 December

M usic
ハイドン・
フィルハーモニー

C ulture
匠の技

E vent
アクロス福岡
イベントスケジュール

チケット発売情報

アクロス福岡チケットセンター 092-725-9112 (10:00~18:00)

12月6日(日) 15:00 **ハイデン・イヤール シリーズ III**
オーストリア・ハンガリー・ハイドン・フィルハーモニー

会場 福岡シンフォニーホール
料 S: ¥7,000 A: ¥5,000 B: ¥3,000 (学生券: ¥1,500)
指揮/アダム・フィッシャー トランペット/ハンス・ガンシュ
曲目/ハイドン:交響曲 第45番 嬰へ短調「告別」
トランペット協奏曲 変ホ長調
交響曲 第104番 二長調「ロンドン」 他 (Pコード 315-844)

12月8日(火) 19:00 **アクロス現代日本のオーケストラ 読売日響名曲シリーズ**

会場 福岡シンフォニーホール
料 S: ¥6,000 A: ¥5,000 B: ¥4,000 C: ¥3,000 学生席: ¥1,500
指揮/下野竜也 ピアノ/河村尚子 曲目/モーツァルト:ピアノ協奏曲 第24番 ハ短調 K.491 他 (Pコード 329-805)

12月15日(火) 19:00 **ロシア国立モスクワ・アカデミー合唱団
クリスマスコンサート 2009**

会場 福岡シンフォニーホール
料 S: ¥5,000 A: ¥4,000 B: ¥3,000
指揮/アレクセイ・ペトロフ 特別出演/NHK福岡児童合唱団MIRAI
曲目/ロシア民謡、世界のアヴェ・マリアを歌う (Pコード 334-433)

12月16日(水) 12:00 **アクロス・ランチタイムコンサート vol.19
JAZZ×TAPで贈る「くるみ割り人形」**

会場 福岡シンフォニーホール 料 ¥1,000 (全席自由)
ピアノ/塚本美樹 ベース/間村清 パーカッション/藤山'E.T' 英一郎 タップ/SUJI
曲目/チャイコフスキー:「くるみ割り人形」より 他 (Pコード 317-483)

12月24日(木) 19:00 **九州交響楽団「第九の夕べ」**

会場 福岡シンフォニーホール
料 S: ¥5,000 A: ¥4,000 B: ¥3,500 学生: ¥1,500
指揮/小泉和裕
ソプラノ/佐々木典子 アルト/清水華澄 テノール/大槻孝志 バリトン/青山貴
合唱/九響合唱団、福岡県合唱連盟福岡支部合同合唱団
曲目/ベートーヴェン:序曲「コリアン」、交響曲 第9番「合唱付き」 (Pコード 339-452)

12月27日(日) 13:00 **福岡市バレエ協会 バレエフェスティバル 2009**

会場 福岡シンフォニーホール 料 ¥4,500円(当日券¥5,000) 全席自由
1部/stage 4 Rings 2部/島崎徹氏によるダンス講座 3部/「ドン・キホーテ」より「夢の場」「祝宴の場」

12月28日(月) 14:00 **第2回 九州・山口高等学校オーケストラフェスタ**

会場 福岡シンフォニーホール 料 大人: ¥1,000 高校生: ¥500 (中学生以下無料)
指揮/武藤英明
曲目/ドヴォルザーク:交響曲 第9番「新世界より」 第4楽章 他

2010年 1月10日(日) 15:00 **九州交響楽団 ニューイヤーコンサート**

会場 福岡シンフォニーホール 料 S: ¥5,000 A: ¥4,000 学生: ¥1,500
指揮/現田茂夫 ソプラノ/佐藤しのぶ
曲目(予定)/J.シュトラウスII:喜歌劇「こもり」序曲、チック・タック・ポルカ Op.365 他 (Pコード 340-065)

2010年 1月21日(木) 19:00 **子どもの村福岡支援チャリティコンサート
高嶋ちさ子と愉快な仲間たち♪音楽の五手箱♪**

会場 福岡シンフォニーホール
料 S: ¥5,000 A: ¥4,000 B: ¥3,000 車椅子席: ¥4,000
曲目/モンティ:チャルダッシュ ピアソラ:リベルタンゴ 他 (Pコード 331-145)

2010年 1月31日(日) 15:00 **青少年のための一万人コンサート
～子どものための指定席(Ⅳ)～**

会場 福岡シンフォニーホール 料 S: ¥1,500 A: ¥1,000 (大人・子ども同一料金)
テーマ/森へようこそ! トトロの世界
指揮&レクチャー/岩村力 ナレーション/浜崎正樹 (FBSアナウンサー)
オーケストラ/九州交響楽団
曲目/久石譲:オーケストラストーリー「となりのトトロ」 他 (Pコード 315-833)

2010年 2月17日(水) 19:00 **榎本大進 plays バッハ
無伴奏ヴァイオリン・リサイタル**

会場 福岡シンフォニーホール 料 S: ¥6,000 A: ¥5,000 B: ¥4,000
曲目/オール・バッハ無伴奏プログラム
バルティータ 第1番 口短調 BWV.1002 他 (Pコード 339-120)

11月21日(土)発売

2010年 2月24日(水) 19:00 **サカリ・オラモ指揮
ロイヤル・ストックホルム・フィルハーモニー管弦楽団**

会場 福岡シンフォニーホール
料 GS: ¥13,000 S: ¥11,000 A: ¥9,000 てれび一席: ¥4,000
ヴァイオリン/藤内晶子
曲目/マーラー:交響曲 第1番 «巨人」、ブルッフ:ヴァイオリン協奏曲 第1番 他 (Pコード 333-984)

Acros Club 会員募集!!

「アクロス友の会」は、(財)アクロス福岡主催コンサートを楽しみながら応援していただく皆様の友の会です。皆様のご入会をお待ちしております。

会員特典

- 1 チケットの優先購入ができます!
- 2 チケットの割引サービスが受けられます!
- 3 70歳以上のシニア会員はさらにお得です!
- 4 アクロス福岡の情報誌等をお届けします!
- 5 協賛店で割引サービスなどが受けられます!

- 財団主催、指定公演チケットを一般発売日より9日早く、1公演につき2枚まで割引価格でご提供いたします。
- 年会費は、個人会員3,000円、ファミリー会員1,500円、コース会員1,000円です。

友の会事業

- クラシック音楽に親しんでいただけるよう、毎月1回クラシックセミナーを開催しています。
- 講師をお迎えし、オペラセミナーを開催します。
- 九州交響楽団定期演奏会の公開リハーサルにご入場いただけます。
- 会員の皆様だけの無料公演にご招待いたします。
- 感謝企画公演をご用意。会員特別価格でご提供いたします。
- 国内音楽祭鑑賞ツアーを実施しています。

友の会についてのお申込み、お問い合わせは、
アクロス福岡チケットセンター(友の会)

TEL 092-725-9112 (10:00~18:00)
ホームページ <http://www.acros.or.jp>

お問い合わせ/交通アクセス

文化観光情報ひろば(10:00~18:00) 092-725-9100

アクロス福岡チケットセンター(友の会) 092-725-9112 (10:00~18:00)

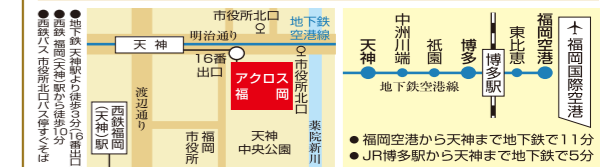
施設利用お問い合わせ(10:00~18:00) 092-725-9113

ホームページ <http://www.acros.or.jp>

携帯サイトはコチラのQRコードへ



ぜひアクセスしてください



アクロス福岡へお越しの際は公共の交通機関をご利用下さい。
(財)アクロス福岡は12月29日(火)~1月3日(日)を年末年始休業とさせていただきます。



NTT 西日本 光:ひろがる。ひびきあう。

毎日に便利と楽しさ、ひろがりました。

まずは、知ってください! **光** の実力 **フレッツ光**

※フレッツ光とは NTT 西日本が提供するフレッツ光ネクスト、フレッツ・光プレミアム、B フレッツの総称です。

フレッツ光のお申し込み・お問い合わせは **0120-116116**
受付時間/午前9時~午後9時 土曜・日曜・祝日も受付中(年末年始12/29~1/3を除く)

フレッツ光 検索

<http://flets-w.com/>

特集

記念年の最後を飾るハイドン・フィルの
 来日公演は、きつと「目から鱗」だ
 オーストリア・ハンガリー・ハイドン・フィルハーモニー

ハイドン没後200年記念に寄せて
 アダム・フィッシャー



「オーストリア・ハンガリー・ハイドン・フィルハーモニー」創立当時の一番の困難は、オーケストラとしての活動を滞りなく行うための組織づくりでした。1987年当時、国境を越えたハイドン・フィルの活動の中では、ハンガリーの演奏家たちがアイゼンシュタット（オーストリア）でのリハーサルやコンサートの際、国境の検査所を越えられるかどうか分からないことが多くありましたし、また反対に、オーストリアの演奏家たちがハンガリー領地のエステルハージー城にたどり着けるかどうか、いつも気をもんでいました。創立当時と現在の大きな違いは、この楽団の名前「オーストリア・ハンガリー・ハイドン・フィルハーモニー」のどこに重きを置くかによって説明されます。最初の「オーストリア・ハンガリー」は創立時の最も重要な部分で、当時の政治状況が表れています。国境が開かれた現在では「ハイドン・フィルハーモニー」の部分が強調されています。

我々の基本的なスタイルはハイドンの音楽を生かす、ということです。ハイドンの音楽に含まれる人間性、喜びと幸福感、また音楽的なユーモアなどを表したいと思っています。これらは、演奏者が使う楽器の種類によるものではなく、解釈の仕方によって表現されるものです。

ハイドン・フィルの意図は、音楽という言語における「方言」を生かしておくことです。すべての団員が、ハイドンが生きて作曲をしていた広いこのエリアの出身、またはこの地域で音楽の教育を受けています。ですから、この地方に独特の音楽の言語の中で成長することができ、極めて高い水準でこの伝統を保っていきたいと思っています。

ハイドンの喜びに溢れた音楽の核心に、的確な解釈を持って到達することができると思えば嬉しいですし、また聴衆の方々にも、ハイドンの作品はモーツァルトの音楽と同じように素晴らしい傑作であることを発見してもらえることを望んでいます。

PROFILE
 アダム フィッシャー Adam Fischer
 オーストリア・ハンガリー・ハイドン・フィルハーモニー指揮者。ウィーン・フィル、ウィーン響、パリ管、ロンドン・フィル、シカゴ響、ボストン響、ハンガリー国立フィルなど世界の主要オーケストラに客演し、現在、ハンガリー放送響の首席指揮者、ハンガリー国立歌劇場の音楽監督を務める。

パパ・ハイドン。多くの後輩からそう呼ばれたフランツ・ヨーゼフ・ハイドン（1732〜1809）。

モーツァルトよりも先輩で、モーツァルトよりもかなり長生きしたため、ハイドンはバロック時代の最後の時期から古典派の最盛期まで、西欧音楽の重要な転換期に足跡を残すこととなった。弦楽四重奏曲と交響曲のジャンルは、ハイドンが開拓したと言って良いだろう。ハイドンの弦楽四重奏曲に影響されて、モーツァルトはハイドン・セットと呼ばれる

で演奏をする「ピリオド奏法」が盛んになって、ハイドンの魅力も再認識されてきたのだ。

今回紹介するオーストリア・ハンガリー・ハイドン・フィルハーモニーは特別なオーケストラである。ハイドンの音楽を専門に演奏する団体として、指揮者のアダム・フィッシャーが1987年に結成した。オーストリアとハンガリーというハイドンにゆかりのある国の優れた演奏家を集め、ハイドンがずっと勤務していたエステルハージー家の宮殿のコンサートホールを本拠地に活躍している。演奏家はウィーン・フィルのメンバーをはじめ、ハンガリー国立フィルなど代表的なオーケストラのメンバーから構成されている。フィッシャーとこのオケはハイドンの交響曲全曲をすでに録音した他に、新たに「ロンドン・セット」の録音にも取り組んでいる。

その録音を聴くと、非常にシャープな音楽作りが印象的だ。と同時に、ハイドンの音楽の中にあるユーモア（大人の遊びとも言える）も感じさせてくれる。ハイドンの音楽って、こんなに生き生きして、しかも何度聴いても飽きない味わい深さがあるのか、そんな驚きの演奏であった。東京でも密かに今年最高のオーケス



トラ演奏会になるのではと、音楽ファンたちが噂している。ハイドン・フィルの演奏会はきつとひと足早いクリスマス・プレゼントになるだろう。
 （音楽ジャーナリスト・片桐卓也）

かたきり たくや
 1956年福島県生まれ。音楽ジャーナリストとして「音楽の友」「モーター・クラシック」誌などに執筆を続けるほか、NHK・FMJ・WAVEなどラジオでもクラシック情報を発信している。

お気に入り
 1枚

ハイドン:交響曲 第104番 二長調『ロンドン』ほか



演奏
 ヤンソンス指揮
 バイエレン放送交響楽団
 レーベル名
 SONY CLASSICAL
 CD番号
 SICC1171
 ご紹介したCDは、キャナルシティ店をはじめ、HMV各店でご注文いただけます。HMVキャナルシティ店 TEL 092-271-9181

実に堂々とした風格あるハイドンだ。ヤンソンスは、どんなオケとの共演でも、そのオケがもつ伝統的な響きを最大限に生かしながら、自らの意図するところを無理なく自発的に表現させることのできる指揮者だと思ふ。とりわけ、バイエルン放送交響楽団とのコンビネーションは素晴らしい。ハイドンの数ある交響曲の中でも代表作のひとつに数えられる名曲

『ロンドン』だが、ここでは、古典的なフォルムの美しさは守りながら、適度にロマンティックな色付けを行うことで、多彩な表情が楽しめる演奏となっている。それにしても、オケの音色の美しいこと！優美でふくよかな弦、味わい深い木管の響きは何度聴いても絶品だ。モダン・オーケストラによる代表的なハイドン演奏として、広く聴いていただきたい1枚。

PROFILE

杉浦 元樹
 (すぎうら もとぎ)

1972年大阪府生まれ。現在、音楽・映像ソフトの専門店・HMVのマーチャンダイザーとして、各店舗におけるクラシックCD・DVDの販売サポート等を行っている。クラシック畑一筋、レコード業界15年目。

オーストリア・ハンガリー
 ハイドン・フィルハーモニー
 2009年12月6日(日) 15:00開演
 福岡シンフォニーホール

【出演】指揮:アダム・フィッシャー
 トランペット:ハンス・ガンシュ
 【曲目】柿沼唯:ハイドンの庭(委嘱作品/初演)
 J・ハイドン:交響曲 第45番 嬰へ短調「告别」
 トランペット協奏曲 委亦長調
 交響曲 第104番 二長調「ロンドン」

【入場料】 S席 7,000円 A席 5,000円
 B席 3,000円(学生券 1,500円)

■お問い合わせ
 アクロス福岡チケットセンター(2F)
 TEL 092-725-9112

九響だより

▶九響◎スペシャル対談

第42回ゲスト 秋山 和慶さん
いまむら あきら 今村 晃さん

東京交響楽団の音楽監督・常任指揮者を40年にわたり務め、その間バンクーバー交響楽団音楽監督などを歴任。現在、九響の首席指揮者、ミュージック・アドバイザーを務める。

東京都交響楽団のコントラバス首席奏者として活躍した後、都響楽団主幹に転身、経営者として海外公演などの企画制作を担当。2004年より九響の事務局長に就任。

好評を博してきた「九響だより」も最終回。そこで今回は九響の首席指揮者である秋山和慶さんと九響を陰で支える今村晃事務局長に話していただきました。

日本の音楽教育の問題点

秋山さん：音楽とは関わりのない友人達から「小中学校での音楽の授業が苦痛だった」とよく言われます。

今村さん：私が演奏会に出掛けた学校に「足を組んでいる」「姿勢が曲がっている」といった理由で生徒を竹刀で叩く先生がいたんです。その時は「そういう注意の仕方が音楽を嫌いにさせるんです」と言って止めさせましたが、日本では情操教育と道徳教育が混同されているところがありますね。



秋山さん：日本だと夏でも冷房のない講堂や体育館で生徒は床に座って聴くことになるのですが、アメリカやカナダだと冷房が効いた劇場に来てもらって、ちゃんとしたフルの編成での演奏を聴いてもらいます。それも何回もね。そうやって少しずつでも若い子たちの心の中に「音楽とはどういうものであるか」を培ってもらっています。だから私は日本でも若

い時から音楽に触れる機会を与えないといけないと思いますし、若者のためのコンサートを大事にしています。

ファンを増やすためには

今村さん：クラシック音楽は先人が作った偉大な楽譜を再現する一期一会の芸術です。ライブとは、そこに居合わせた人だけに感動を味わえない至福のひと時。それを多くの人に味わって欲しいのですが、残念ながら今は経済状況がよくないこともあり、集客も厳しい状況です。

秋山さん：助成金にしても、景気がこういう状況になると「音楽を聴いたってお腹は膨れない。そんなものにお金を出す余裕はない」ということで、最初に切られてしまいがちです。でも本当にそれでいいのでしょうか。

今村さん：この厳しい状況のなかで、一人でも多くのファンをつかみ、若年層を開拓していくには、秋山さんのような立派な指揮者とともに一丸となって良い音楽をやるしかないんです。日頃から素晴らしい演奏をし、胸を張って宣伝できるオーケストラであれば、まだまだ先はあります。

将来の夢は野外コンサート

今村さん：夢は福岡で野外コンサートをしたい。できれば無料の…。家族でピクニックのようにお弁当を持って、サンドイッチ片手にワインを飲み、寝っ転がっ

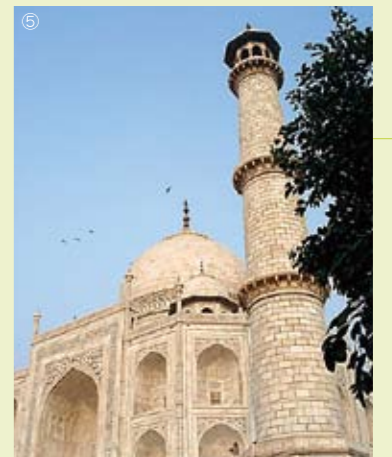
て聴けるようなコンサートです。小さい子供さんなんて揺りかごの中でクウって寝ちゃったり。福岡でもああいう雰囲気を出したい。

秋山さん：私も様々な機会に野外コンサートの開催を提案してきましたが「そういう不真面目な企画には援助できない」と言われてしまう。外国の例を教えても「外人は行儀悪いから」なんて平気で言いますから。



今村さん：日本で「文化」といったら、すぐに堅苦しくなってしまうけど、私は「クラシックって面白いじゃん」と言われるようにしたいんです。九響にはずっと「あなたの街のオーケストラ」というスローガンでやってきた歴史があります。もちろん福岡でウィーン・フィルやベルリン・フィルが聴けることも大事ですが、やっぱり住民と密着したオーケストラこそ望まれていると思います。とにかく音楽を屈託なく楽しんでいただきたい。今そういう場所を求めている最中です。

財団法人 九州交響楽団
福岡県福岡市城南区七隈1-11-50
TEL:092-822-8855
URL:<http://orchestra.musicinfo.co.jp/> kyukyuo



①オールド・デリー地区の喧騒 ②アグラ城 ③インドの人々に愛されている象(ケーララ州にて) ④豆たっぷりカレー ⑤タージマハル

音楽で巡るアジア

インド編 1

アジア地域にスポットを当て、各国の「クラシック音楽の今」をシリーズでお届けします。今月からはインド在住シヤール奈津美さんの連載がスタートです。

ナマステ(こんにちは)！
皆さんはインドという国に、どのような印象をお持ちでしょうか？

ガンジス河に象徴される悠久の時。カレーやバラエティ豊かなベジタリアン・フードに代表される食文化。流行のヨガに、心と体を癒す伝統療法アーユルヴェーダ、それから、魅惑的なダンスが満載のヒンディー・ムービー、優秀なIT技術者……と、この国の混沌とした表情をひとつのイメージでくくるのは、とても難しい。そうそう、今年度のアカデミー賞で最多8部門を受賞した映画「スラムドッグ・ミリオネア」をご覧になった方は、独特の熱気を感じられたことでしょうか。広大な国土に加え、長い歴史と伝統を誇るインドは、今や経済や現代アートなど様々な分野において、世界から熱い視線が注がれています。

そんなインドでは、いわゆる西洋のクラシック音楽はどのように受け入れられているのでしょうか。この国が生んだ偉大な音楽家には、折しも今秋、天下のウィーン・フィルを率いて来福した指揮者ズービン・メータがいますね。国外での活躍が目立つマエストロですが、かつて、インドの伝統楽器であるシタール演奏の

第一人者ラヴィ・シャンカルとコラボレーションし、ロンドン・フィルハーモニー管弦楽団とともに「シタール協奏曲」を演奏・録音するなど、インドの古典音楽と西洋のクラシック音楽の融合を試みられています。

現在、インド国内で活動しているオーケストラは、首都であるニューデリーを中心に4団体ほど。しかし、どうしてもアマチュア色が拭えないのが現状です。

そんな中、今インドのクラシック音楽シーンをリードしているのが、西の商都ムンバイに拠点を置く、インド交響楽団(SOI)。2006年に、インドで初の100%プロフェッショナルなオーケストラとして設立され、インド人音楽家の育成にも力を注いでいます。

今回は、マンゴの王様「アルフォンソ・マンゴ」の甘く、香りが街を歩く人々の鼻をくすぐりはじめる2月末にムンバイで出逢った、情熱溢れるインド交響楽団のお話をお届けします。

(シヤール奈津美)

シヤールなつみ

福岡県出身、クアカシアターカンパニーにて、演出助手ドラマトルクとして経験を積んだ後、フリーの音楽ライターとして、オペラやクラシック音楽を中心に、パレエ、演劇等多方面で取材執筆活動中。昨年より、インドはバンガロール在住。

WE LOVE 音楽 Vol.43 宇美東中学校吹奏楽部

宇美東中学校吹奏楽部は、全員が同じ目標に向かって努力し、最高の音楽を作るため、互いに支え



合い頑張る部活です。「努力は人を裏切らない」をモットーに、吹奏楽を通した人間形成を目指して日々練習に励んでいます。普段の練習では、「良い音を響かせること」を一番に意識し、音作りを中心とした基礎練習の取り組みを徹底しています。

近年実力も伸び、昨年は第31回全日本アンサンブルコンテスト、第56回全日本吹奏楽コンクールの両部門に出場しました。さらに今年行われた第54回九州吹奏楽コンクールでも金賞を受賞

し、全国大会2年連続出場を果たすことができました。

11月3日に行われた定期演奏会を最後に3年生は現役を引退し、1・2年生の新しいメンバーで活動しています。大変なことばかりで、まだまだ未熟な私達ですが、今後も地域の方々に可愛がられる部活動を目指し、部員一丸となって努力していきますので、温かいご声援よろしくお願い致します。



Culture



アラン島

日本ケルト協会15周年記念「ケルティックフェスティバル」

ケルト・アイルランド文化の交流展

12/8日→13日 10:00~18:00
(最終日は16:00まで)

会場 交流ギャラリー 入場料 無料
8日: 講演会「ヨーロッパのケルト紀行」(エッセイスト: 武部好伸氏)
9-10日: ワークショップ
11日-12日: トークショー「私のピースプロジェクト」

ケルト・アイルランドと日本の魂が響き合う

福岡からケルト・アイルランド文化活動を発信している「日本ケルト協会」は今年で15周年を迎えます。これを記念して、アイルランドと日本のアーティストによる“The Spiral of Peace”をテーマにした作品展や特別講演会、

ケルト・アイリッシュ音楽とダンスのつどい

12/6日 14:00~16:30

会場 円形ホール 入場料 500円(先着100名)

書やカリグラフィーのワークショップ、ビデオ上映など多彩な内容で開催します。イベントとして「ケルト・アイリッシュ音楽とダンスのつどい」も開催予定。この機会にぜひケルト・アイルランド文化に触れてみませんか。

Culture



山口怜子 (創造部門) 深町純亮 (社会部門) 百瀬俊哉 (奨励部門)

第17回 福岡県文化賞 贈呈式&記念イベント

12/19日 13:00開演

会場 福岡シンフォニーホール
入場料 無料(要整理券・先着1,000名)
プログラム 第1部 贈呈式
第2部 受賞者シンポジウム
第3部 記念コンサート

福岡県の豊かな文化に触れ、さらなる発展を願う晴れの日

福岡県文化賞は、文化活動を促進しその発展を図るため、文化の振興に功績のあった個人や団体に贈られる賞。今年は、キルト作家の山口怜子氏、郷土史研究家の深町純亮氏、写真家の百瀬俊哉氏が受賞されました。壮麗かつ神

秘的なパッチワークキルトを制作する山口氏、筑豊の炭鉱研究で第一人者の深町氏、世界の大都市を撮影し続け独自の現代芸術観を確立する百瀬氏 — 受賞者による講演等も開催予定。ぜひお越しください。

Culture



アクロス・文化であい塾 源氏物語の魅力~光源氏と二人の兄~

12/23日 水・祝 14:00~15:30

会場 セミナー室2
入場料 500円 定員 先着70名(要事前申込)
講師 田坂憲二 (群馬県立女子大学文学部教授・福岡女子大学文学部特任教授)

登場人物から読み解く 源氏物語

千年を超えて読み継がれる源氏物語の魅力とは、登場人物の性格と人生が見事に書き分けられているということではないでしょうか。今回は、主人公・光源氏の性格について考えてみます。作者は光源氏の性格を浮かび上

げるために、二人の兄(朱雀院と頭中将)の姿を巧みに使っています。朧月夜に対する朱雀院の態度、雲居雁に対する頭中将の態度、養女斎宮女御に対する光源氏の態度から読み取っていきます。

お問い合わせ先

匠ギャラリー、メッセージホワイエ、コミュニケーションエリアでの催し物、文化交流展(交流ギャラリー)、文化であい塾、文化カレッジ... 文化観光情報ひろば 092-725-9100
各種コンサート、クラシックセミナー..... アクロス福岡チケットセンター 092-725-9112

Information インフォメーション

入場無料

●アクロス福岡 クラシックセミナー

[日時] 12月8日(火)11:00~12:30
[会場] 円形ホール
[入場料] 無料(先着100名様)
[講師] 野中園亨(音楽評論家)
[テーマ] 「第九」以降の傑作ミサ・ソレムニス

●アクロス福岡 フロアコンサート vol.263

[日時] 12月3日(木)12:15~13:00
[会場] コミュニケーションエリア
[出演] 森下香蘭(ヴィオラ)、丹羽肇(コントラバス)
月岡翔生子(ピアノ)
[曲目] サンタが街にやってくる
ウィンター・ワンダーランド ほか

●アクロス福岡 フロアコンサート vol.264

[日時] 12月17日(木)12:15~13:00
[会場] コミュニケーションエリア
[出演] 竹下恵(マリンバ)、有働智子(ヴァイオリン)
井上忍(チェロ)
[曲目] エストレリータ(小さな星)
ピエ・イエス ほか

●アクロスレインボーコンサート in 那珂川

[日時] 12月13日(日)13:30~14:30
[会場] ミリカローデン那珂川(大ホール)
[出演] 森下香蘭(ヴィオラ)、田口憐二(ギター)
月岡翔生子(ピアノ)、丹羽肇(ベース)
菅原高志(ドラムス)
[曲目] サンタが街にやってくる、きよしこの夜 ほか

in しが

[日時] 12月19日(土)14:00~15:00
[会場] サンフレアしが(視聴覚室)
[出演] 森下香蘭(ヴィオラ)、田口憐二(ギター)
月岡翔生子(ピアノ)、丹羽肇(ベース)
菅原高志(ドラムス)
[曲目] ウィンターワンダーランド、Take the A train ほか

in ちくぜん

[日時] 12月20日(日)14:00~15:00
[会場] 筑前町コスモプラザ(ふれあいホール)
[出演] 福岡雙葉中学校・高等学校(ハンドベル部)
[曲目] クリスマスソング
ライオンキングメドレー ほか

Music



SUJI

塚本美樹

間村清

藤山E.T.英一郎

アクロス・ランチタイムコンサートvol.19

JAZZ×TAPで贈る「くるみ割り人形」

12/16日 水 12:00開演

会場 福岡シンフォニーホール
入場料 1,000円(全席自由)
出演 塚本美樹(ピアノ)、間村清(ベース)、藤山E.T.英一郎(パーカッション)、SUJI(TAP)
曲目 チャイコフスキー:「くるみ割り人形」より
クリスマス・ソング・メドレー(ジングルベル・ソリソベリ・荒野の果てに) ほか

チャイコフスキーもビックリ!? こんな「くるみ割り人形」はじめて!

クリスマスが近づくと、なんとなくワクワクしてくるのは子ども達ばかりではないはず。そんな自分へちょっとしたクリスマス・プレゼントはいかが?今回はチャイコフスキーのバレエ音楽「くるみ割り人形」を、ジャズと

タップでクールに、かつホットに仕上げました。映画「座頭市」にも出演したSUJIさんをタップに迎えて贈る、この日ここでしか観られないとおきおきのステージ!お昼の1時間気軽にお楽しみいただけるのも魅力です。

Music



九州交響楽団「第九の夕べ」

12/24日 木 19:00開演

会場 福岡シンフォニーホール
入場料 S席:5,000円 A席:4,000円 B席:3,500円 学生:1,500円
指揮 小泉和裕
独唱 佐々木典子(ソプラノ)、清水華澄(アルト)
大槻孝志(テノール)、青山貴(バリトン)
曲目 ベートーヴェン:序曲「コリアوران」、交響曲 第9番「合唱付き」

演奏会の1年の締めくくりにアクロスで「第九」を

年末恒例の九響「第九」、アクロスでは昨年にも続いて2度目になります。指揮は国内外で高い評価を得ている、元九州交響楽団首席指揮者・小泉和裕、国内で活躍

しているソリストたち、合唱は九響合唱団・福岡県合唱連盟福岡支部合同合唱団で熱のこもった演奏を聴くことができます。今年最後の九響の演奏会に、ぜひ、足をお運びいただき「第九」をお楽しみください。

Music



第2回 九州・山口高等学校オーケストラフェスタ

12/28日 月 14:00開演

会場 福岡シンフォニーホール
入場料 大人:1,000円 高校生:500円(中学生以下無料)
出演 指揮:武藤英明
曲目 ドヴォルザーク:交響曲 第9番「新世界より」第4楽章 ほか

未来の可能性を秘めた高校生たちの若々しい演奏に注目!

九州・山口地区の高校生オーケストラや弦楽合奏部が集結!各校の単独曲はもちろん、高校生のオーケストラによる合同演奏も見逃せません。ハイライトである合同演奏の曲目は、ドヴォルザーク作曲「新世界より」第4楽

章。大好評だった第1回目に引き続き、指揮はチェコ・ブラハ管弦楽団常任指揮者の武藤英明氏です。高校生が奏でる音は、まさに未来につながる文化の息吹き。若さあふれる熱演にどうぞご期待ください。

匠の技

◎匠ギャラリー・イベントクローズアップ

博多 独楽

Hakata Koma

昔より玩具として、また縁起物・曲芸として親しまれてきた博多独楽。現在は、独楽をつくる技術と回す技術、舞台での曲芸の三位一体で「博多独楽」と称し、県の無形文化財に指定されています。玩具としての博多独楽は、約1300年前に中国から竹製の唐ゴマが伝わった後の17世紀後半、木台の独楽に鉄の心棒を打ち込んだものが、その始まりとされています。それまでと違い、鉄芯を用いてバランスを保てるよう工夫した博多独楽は、揺れが少なく、よく回り、曲芸独楽としても重宝されました。今回、お話をうかがったのは博多伝統職の会の1人、博多独楽家元の二代目・筑紫珠楽さん。「博多独楽はバランスが大切です。独楽は、木という



生き物からつくり出すから、それぞれに特徴があり、場所によって密度が違ったり、同じという事はありません。乾燥に3〜4年という長い月日をかけて、できる限り誤差が生じ無いよう木の調子を整えます。そして、軽い、重いなど木のクセを読み、曲芸に合った独楽をつくり出していくのです。最終的には、回しては芯を調整してバランスをみる…の繰り返し

返し、地道な作業で精度を上げていきます」と、芸具としての博多独楽づくりの厳しさを語ってくださいました。博多独楽が三位一体なのは、曲芸師の手に合ったものが芸具として最良。よって、曲芸師自らつくるのがいいという考えから、筑紫さんも、曲芸がはじまりでした。「博多独楽の素敵なところは、子どもの玩具や遊びだったケンカ独楽が芸能の域まで達したところ。博多の人達は、それを伝統の工芸や技として愛し、守り続けてきました。私の代で絶やす事はできません。次へ伝えるのが私の使命です」と筑紫さん。弟子たちへの技芸の伝承に力を尽くしています。



①独楽はもちろん、独楽を回す糸や独楽づくりの道具も自ら手づくりする
②発色の良い泥絵の具で彩色。昔から伝わる自然素材の見直しも行っている
③きれいな流涎が掛けるよう、ノミだけでも、幅や角度違いで10種類ある
④大舞台では、安定の良さから先代の博多独楽を使用することもある

博多の人が愛し守ってきたものを家元としてしっかり伝承していく。

匠ギャラリーにて、『福博職人の手技展』
12月14日(月)～12月20日(日)まで開催！

10:00～18:00(初日12:00から 最終日16:00まで)

■お問い合わせ 博多伝統職の会 TEL:092-711-4352

匠ギャラリーでは、福岡県を代表する民芸品を常設展示。週替わりで企画展を開催しています。その他の企画展のイベント予定は14ページをご覧ください。



PROF. 筑紫 珠楽
博多独楽・博多金獅子太鼓の宗家二代目、御独楽宗匠。1985年に二代目を襲名。博多独楽づくりの他、独楽師として国内はもとより、世界各国で博多独楽の公演を行っている

ふくおか花紀行

シクラメン

久留米市



絵 ならざき 清春

市内に水彩画教室を2つ持つ。著書に画集「水彩で描くやわらかな光の風景」東京・大阪・仙台でも水彩画講座を開く。http://park17.wakwak.com/~pict/アトリエ：福岡市中央区黒門6-41-503 連絡先：092-721-6616

筑後の中心、久留米市はクルメツツジで有名であるが、西日本一のシクラメンの生産地であることは意外と知られていない。特に久留米市の東部、耳納連山のふもと田主丸地域で盛んに栽培されている。シクラメンの代表的な色は赤やピンクを連想するが、久留米市の農家が積極的に品種改良を行い、いまでは黄色のシクラメンも栽培されている。

シクラメンは花の少ない冬に楽しむ花として人気のあるもののひとつだ。鉢花を選ぶ時は、葉がしっかりとしているものが良い。一つの葉に対して一つの花を付けるので、葉が良く茂っているものが、花を長く楽しめる。暖かい室内で觀賞しがちだが、夜は暖房のきいた部屋よりも玄関や廊下など室内の涼しいところに移した方が春先まで花を楽しめる。

12月になるとシクラメンは「道の駅くろめ」に隣接した「くろめ緑花センター」で買求めることができる。緑花センターには季節ごとに特色のある花や庭木をそろえた園芸店が多く並んでいる。

また、隣の草野町は中世の豪族草野氏の城下町、江戸時代の宿駅として栄えたところである。国重要文化財指定の洋風建築「山辺道文化館」では、この地域の町並みを紹介しており、観光拠点として無料で利用することができる。

(文 文化観光情報ひろば 鹿嶋暁子)

▶くろめ緑花センターへのアクセス アクセス 西鉄久留米駅よりバスで約25分 緑花センター下車徒歩5分 問い合わせ くろめ緑花センター TEL 0942-47-2581

周辺の施設紹介		シクラメン直売の問い合わせ先	
道の駅くろめ	営業時間 9:00～18:00 定休日 第3水曜日 TEL 0942-47-4111	田主丸シクラメン研究会(会員9名) 代表 園木 園木正広	TEL&FAX 0942-47-0625
山辺道文化館	開館時間 10:00～17:00 休館日 毎週月曜日、国民の祝日の翌日、年末年始 TEL 0942-47-3015	住所 久留米市大橋町合衆489	

県内各地のオススメをアクロス福岡ホームページにてご紹介しています。文化・観光情報の「地域オススメ情報」をぜひご覧ください。 地域オススメ情報 検索

文化観光情報ひろば

アクロス福岡2階の「文化観光情報ひろば」では、九州の芸術文化や観光に関する情報をチラシやパンフレットやビデオ等(常時約900種類)で提供しています。また、作品展や講座などのイベントも開催しています。文化と観光の交流拠点としてご利用ください。

- 提供情報
- 祭・イベント情報等 観光情報
 - コンサート・美術展・演劇等 文化情報
 - 文化活動・講座・募集情報 ほか

「福岡おでかけナビ」をご活用ください

福岡県を中心にコンサートやギャラリー、お芝居、講演会、お祭りなどのイベント情報をホームページで提供しています。お出かけ情報としてご利用ください。

▶ <http://acros-info.jp/>

開館時間：10:00～18:00
TEL:092-725-9100 FAX:092-725-9102
E-mail:jyohou@acros.or.jp

ボランティア通訳ガイド 福岡SGGクラブ

外国人の方々に福岡の見どころをボランティアで紹介しています。

窓口対応 11:00～17:00

イベントホール B2F

開催日	開催時間	催し物	内容	入場料／お問い合わせ
12/3(木)	17:30 20:50	学生就職バックアップガイダンス 勝ち抜くための学生の集い	平成23年3月卒業予定の大学・短大・専門学校生を対象とした就職応援セミナー。基調講演とパネルディスカッションの二部構成。	入場無料(要整理券) 福岡学生職業センター (ハローワーク福岡中央) ☎092-714-1556
5(土)	12:00 16:00	平成21年度子育てを支える 「家族・地域のきずな」フォーラム 福岡大会	講演会やトークショー、親子で楽しめる体験コーナー、パネル展示など。出演者は、タレント・フリーアナウンサー木佐彩子さん他。	入場無料(全体大会は要事前申込) 託児あり(要事前申込) 内閣府「家族・地域のきずな」フォーラム事務局 ☎0120-085-406 (9:30~17:30月~金(祝日を除く))
7(月)	13:30 16:30	食料フォーラム	食料フォーラムは「ふるさとのおいしい食」全国イベントの関連イベント。若者呼び込み、村をどう模索するかを討議します。	入場無料(要整理券) NHKプラネット九州 ☎092-734-4421
8(火)	14:00 16:20	九住協市民公開セミナー 夏樹静子講演会	主催協会が行う公益目的事業のひとつ。テーマ「裁判とミステリー」 講師/夏樹静子 その後「福引き会」あり	入場無料(要事前申込) (社)九州住宅建設産業協会 ☎092-472-7419
14(月)	13:00 16:00	福岡 健康・食育フォーラム	服部幸應先生の講演「健康を支える食育のすすめ」や、森野熊八さんのクッキングショーなど、食と健康を楽しく考えるフォーラムです。	入場無料(要事前申込、抽選) 西日本リビング新聞社 ☎092-733-0535 (9:30~17:30日・祝除く)
20(日)	13:30 20:30 (予定)	2009 LIBREファッションフェスティバル in アクロス	日本の伝統美「着物」を身にまとった着物美人300名が繰り広げる美の祭典!! 学生対抗のファッションコンテストも同時開催!!	¥2,000(予定) (有)ファッションブランドLIBRE ☎092-716-8858
23(水・祝)	16:00 18:00	Christmas・Celebration	クリスマスソング・バンド・ダンス・劇・クリスマスメッセージ・キャンドルサービス・感動のクリスマスをお届けします!!	入場無料 福岡ハーベストチャーチ ☎092-504-5190

国際会議場 4F

開催日	開催時間	催し物	内容	入場料／お問い合わせ
12/12(土)	10:00 17:00	福岡国際文化セミナー2009	テーマ/「いまアジアをどう語るか —現代化と歴史認識のはざままで—」 基調講演者/松本健一氏、中島岳志氏 議長/有馬学氏	一般:¥1,500 学生:¥1,000 福岡エネスコ協会 ☎092-715-8768
14(月)	14:00 17:00	「九州が甦る道」を探るシンポジウム (経済構造・社会・法制度など)	福岡大学法学部初の産学協力研究発表。 清家慶応塾長、新浪ローソン社長、石原JR九州会長、長尾西鉄会長と、新聞福大教授、永野福大客員教授が九州の未来を激論。	入場無料 福岡大学法学部前越研究室 ☎092-871-6631(内線4002)

※マークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※マークのチケットは、アクロス福岡チケットセンターにてお取り扱いをしています。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

新時代の巨匠サカリ・オラモ指揮のもと、美しく豪華ソリストと共に奏する豊かな音色!

東芝グランドコンサート2010 福岡公演

サカリ・オラモ指揮 **ロイヤル・ストックホルムフィルハーモニー管弦楽団**

2010年2月24日(水) 開場18:30 / 開演19:00 福岡シンフォニーホール

ロイヤル・ストックホルム・フィルハーモニー管弦楽団(管弦楽)

目次
マーティンソン:「オープン・マインド」
Martinson: "Open Mind" op.71
ブルッフ:ヴァイオリン協奏曲 第1番
下短調 作品26 / 課訪内晶子(vl)
Bruch: Violin Concerto in G minor, op.26
マーラー:交響曲 第1番 二長調 (巨人)
Mahler: Symphonic No.1 in D major, "Titan"

いよいよ
チケット発売開始!
11月21日(土)
10:00~

チケット料金
GS席 13,000円 S席 11,000円
A席 9,000円 てれび一席4,000円 (全席指定・税込)
(てれび一席より多くの席にクラシックの魅力を堪能いただくためにご利用ください。)

チケット窓口
■テレビ西日本 事業部
TEL:092-852-5507 http://www.tnc.co.jp/
■チケットぴあ
TEL:0570-02-9999 (Pコード: 333-984)※1
■ローソンチケット
TEL:0570-084-008 (Lコード: 84719)※1
■アクロス福岡チケットセンター TEL:092-725-9112
■キヨードー西日本 TEL:092-714-0159
■e+(イープラス) http://eplus.jp(パソコン・携帯)
※一部携帯電話、PHS、CATV電話、IP電話からはご利用できません。
お問い合わせ 092-852-5507 テレビ西日本 事業部
〒814-8565 福岡市早良区早良2-3-2
オフィシャルHP http://www.t-gc.jp/

福岡シンフォニーホール 1F

開催日	開催時間	催し物	内容	入場料／お問い合わせ
12/1(火)	18:30 20:30	グレン・ミラーオーケストラ	指揮/ラリー・オプライン 曲目/茶色の小瓶、イン・ザ・ムード、真珠の首飾り ムーンライト・セレナーデ、ダニーボーイ 他	S:¥6,000 A:¥5,000 B:¥4,000 西日本新聞イベントサービス ☎092-711-5491
2(水)	18:30	葉加瀬太郎コンサートツアー2009 My Favorite Songs	数々のアーティスト、ミュージシャンと出会ってきた 葉加瀬太郎だからできたベストセレクションライブ。	¥6,500 キヨードー西日本 ☎092-714-0159
3(木)	18:45	加藤登紀子ほろ酔いコンサート2009	最高の歌と美酒で、師走の夜の宴を。私たちの街から飲酒運転 をなくしましょう!お車でのご来場はご遠慮ください。	全席指定 S:¥6,500 A:¥5,500 ※未就学児入場不可 BEA ☎092-712-4221
4(金)	14:00 15:30	声明御詠歌コンサート「平安仏教の響」	師から弟子へ口伝された声明、民衆の信仰の中で育まれた 御詠歌。遙かなる時を越え平安仏教の音律が青年僧の声に より響きわたる。	1階:¥3,000 2階:¥2,500 3階:¥2,000 「平安仏教の響」公演開催事務局 ☎090-5281-7494
6(日)	15:00	ハイドンイヤー シリーズⅢ オーストリア・ハンガリー ハイドン・フィルハーモニー	指揮/アダム・フィッシャー トランペット/ハンス・ガンシュ 曲目/ハイドン:交響曲 第45番 嬰へ短調「告別」 交響曲 第104番 二長調「ロンドン」 他 (詳細は、P2~3を参照)	S:¥7,000 A:¥5,000 B:¥3,000 学生券:¥1,500 アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112
7(月)	18:30	ORBIS THE CONCERT 至福の時間2009	オーケストラで楽しむシンフォニックポップス (音楽監督・指揮/ボブ佐久間、演奏/九州室内管弦楽団)	関係者のみ (全席一般公募招待・未就学児入場不可) 株式会社 ZOOM ☎03-3408-3910(平日10:00~17:00)
8(火)	19:00 21:00	アクロス現代日本のオーケストラ 読売日響名曲シリーズ	指揮/下野竜也 ピアノ/河村尚子 曲目/モーツァルト:ピアノ協奏曲 第24番 ブルックナー:交響曲 第4番「ロマンティック」 他	S:¥6,000 A:¥5,000 B:¥4,000 C:¥3,000 学生:¥1,500 アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112
9(水)	19:00 21:00	THE KING OF TANGO 小松亮太	小松亮太デビュー10周年記念コンサート、史上最強の大型企 画が実現!プログラムはタンゴの名曲を集めました。	S:¥4,500 A:¥3,500 B:¥3,000 福岡音楽文化協会 ☎092-414-8306
10(木)	19:00 21:00	西南学院大学管弦楽団 第47回定期演奏会	指揮/黒岩英臣 曲目/ブラームス:交響曲第2番 チャイコフスキー:幻想序曲「ロメオとジュリエット」 ベートーヴェン:「エグモント」序曲	¥1,000 西南学院大学管弦楽団 部室 ☎092-846-2466
11(金)	19:00 21:00 (予定)	大塚 愛 LOVE is BEST Tour 2009	11月14日リリースのラブソング Best Album[LOVE is BEST]とコンセプトをリンクしたスペシャルライブ!!	ペアチケット¥15,000 (税込、プレゼント付き) キヨードー西日本 ☎092-714-0159
12(土)	18:00 20:30	福岡大学応援指導部吹奏楽団 第45回定期演奏会	第I部/ステージマーチング 第II部/ポップスステージ 第III部/シンフォニックステージ 常任指揮/花岡金光	一般:¥400 学生:¥300 当日券:一般:¥500 学生:¥400 福岡大学応援指導部吹奏楽団 部室 ☎863-9874
13(日)	15:30	福岡大学交響楽団 第38回 定期演奏会	指揮/福田隆 曲目/カリンニコフ:交響曲第1番ト短調 他	¥1,000(全席自由・整理券なし) 福岡大学交響楽団 企画 ☎090-4487-6906(柳井)
14(月)	19:00 21:00	デビュー20周年記念 Hirokoピアノ・コンサート	クラシックの名曲と生きる喜びから湧き出るオリジナル曲 に、自身の体験トークを交えて贈るコンサート。 曲目/ノクターン第20番 他	A:¥4,500 B:¥4,000 C:¥3,500 MN-ON ☎092-629-3050
15(火)	19:00 21:00	ロシア国立モスクワ・アカデミー合唱団 クリスマスコンサート2009	スベニコフの伝統を受け継ぐ合唱団が世界のアヴェマリア を歌うクリスマスコンサート。 特別出演はNHK福岡児童合唱団MIRAI。	S:¥5,000 A:¥4,000 B:¥3,000 福岡音楽文化協会 ☎092-414-8306
16(水)	12:00 13:00	アクロス・ランチタイムコンサート vol.19 JAZZ×TAPで贈る「くるみ割り人形」	出演/塚本美樹(ピアノ)、間村清(ベース) 藤山「E・T」英一郎(バーカッション)、SUJI(タップ) 曲目/チャイコフスキー:「くるみ割り人形」より 他 (詳細は、P6を参照)	¥1,000(全席自由) アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112
17(木)	19:00 21:30	ディズニー・オン・クラシック まほうの夜の音楽会2009	プログラムは「ライオン・キング」「交響曲:バイレーツ・オブ・ カリビアン(世界初演)」他、名曲の数々をNYブロードウェイ で活躍するヴォーカリストとオーケストラの演奏でお贈りし ます。	S:¥8,000 A:¥6,500 B:¥5,000 キヨードー西日本 ☎092-714-0159
18(金)	18:30 21:00	青島広志のおしゃべりクリスマス withブルーアイランド楽団	人気者青島広志先生がクリスマスソング、クラシック、ビートル ズナンバーを楽しいおしゃべりと共に展開する、とってお きクリスマス。	S:¥4,500 A:¥3,500 B:¥2,500 RKB事業部 ☎092-852-6606
19(土)	13:00	第17回 福岡県文化賞 贈呈式&記念イベント	福岡県文化賞受賞者の業績を讃え、文化賞贈呈式と 華やかな記念イベントを開催いたします。 (詳細は、P7を参照)	入場無料(要整理券・先着1,000名) 福岡県民文化スポーツ課 ☎092-643-3382
20(日)	18:00 19:30	九州市民大学第23期講座 12月度講演会	講師/国本武春氏(浪曲師) テーマ/国本武春の大忠臣蔵	¥3,000(当日券) 九州市民大学事務局 ☎092-714-0066
23(水・祝)	16:30 19:00	福岡女学院創立124周年記念 クリスマスコンサート「第27回メサイア」	下野竜也氏を指揮者に迎えて、「第27回メサイア」を開催しま す。ヘンデル作曲「メサイア」で華やかなクリスマスをお過ごし ください。	¥3,000(全席自由) 福岡女学院総務課 ☎092-581-1492
24(木)	19:00 21:00	九州交響楽団「第九の夕べ」	年末恒例の九響第九。小泉和裕指揮のパワーあふれる演奏で、 今年最後のコンサートをとお楽しみください。 (詳細は、P6を参照)	S:¥5,000 A:¥4,000 B:¥3,500 学生:¥1,500 九州チケットサービス ☎092-823-0101
27(日)	13:00 16:00	祝 福岡市民芸術祭 福岡市バレエ協会 バレエフェスティバル 2009	1部/stage 4 rings 2部/島崎徹氏によるダンス講座 3部/「ドン・キホーテ」より「夢の場」「祝宴の場」	¥4,500(当日券・¥5,000)全席自由 アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112
28(月)	14:00	第2回 九州・山口高等学校オーケストラフェスタ	若いエネルギーが響き合う! 9校の高校オーケストラの熱演をお届けします。 (詳細は、P6を参照)	大人:¥1,000 高校生:¥500 (中学生以下無料) アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112

※マークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※マークのチケットは、アクロス福岡チケットセンターにてお取り扱いをしています。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

セミナー室 1 2F

開催日	開催時間	催し物	内容	入場料／お問い合わせ
12/6(日)・20(日)	6日10:00~12:00 20日10:00~16:00	聖書研究会	内村鑑三の流れを汲む無教会主義のキリスト教会。毎日曜日午前、新約聖書と旧約聖書の学びを続けています。77年の歴史ある集会。どなたでもどうぞ。	入場無料 福岡聖書研究会(秀村) ☎092-845-3634
9(水)	10:00 12:00	しゅんこう和紙ちぎり絵教室	アクロス開館以来毎月一回開催しており、NHKの「趣味悠々」で紹介され絵心のない人でも制作できる和紙ちぎり絵教室です。生涯学習の仲間に入りませんか。講師養成コースもあります。	紙紙会 しゅんこう名譽講師 柳田まさ子 ☎092-511-1695
9(水)	13:30 15:00	茶花教室	季節の野の花で茶室の床の間から暮らしの空間まで広い範囲の現代の茶花を楽しめます。	入場無料 五葉会 ☎0952-23-3413
11(金)	10:00 12:00	野の花、庭の花を描く(水彩画)	10月より開講。毎月1回身近な花や実を透明水彩で描きます。お花の好きな方、水彩が初めての方でも大丈夫。一緒に楽しみましょう。	入場無料 野の花、庭の花を描く会 鳥井 ☎0940-52-4185
13(日)	①10:00~12:00 ②13:00~15:00	親子いけばな体験教室	次代を担う子どもやその親を対象に日本の伝統的な生活文化である「いけばな」に触れる機会を文化庁より委託された教室です。	無料 小原流 福岡支部 藤田華花 ☎092-751-4003

セミナー室 2 2F

開催日	開催時間	催し物	内容	入場料／お問い合わせ
12/5(土)~6(日)	10:00 16:00	第15回 パソコンで創ろう年賀状教室	今回で15回目を迎えます。高校生が先生となりコンピュータを使った年賀状の作成をお手伝いします。ご来場をお待ちしています。	入場無料 福岡市立博多工業高等学校 画像工学科 ☎092-862-6575
8(火)	14:00 15:00	食育の推進実践セミナー	「たかが血圧、されど血圧～コントロールのための食生活～」 講師/上野 友愛(久留米大学病院 管理栄養士)	入場無料 (社)福岡県農士会 ☎092-631-1160
12(土)	14:00 15:30	福岡を知る！アクロス・文化カレッジ	テーマ/魏志倭人伝のクニグニ 第3回 奴国復元 -最新の発掘調査から- 講師/井上義也(春日市教育委員会社会教育部文化財課職員)	受講料: ¥1,000(要事前申込・先着70名) アクロス福岡文化観光情報ひろば ☎092-725-9100
13(日)	10:00 12:00	聖書研究会	内村鑑三の流れを汲む無教会主義のキリスト教会。毎日曜日午前、新約聖書と旧約聖書の学びを続けています。77年の歴史ある集会。どなたでもどうぞ。	入場無料 福岡聖書研究会(秀村) ☎092-845-3634
23(水・祝)	14:00 15:30	アクロス・文化であい塾	テーマ/源氏物語の魅力～光源氏と二人の兄～ 講師/田坂 憲二(群馬県立女子大学文学部教授・福岡女子大学文学部特任教授) (詳細は、P7を参照)	受講料: ¥500(要事前申込・先着70名) アクロス福岡文化観光情報ひろば ☎092-725-9100

こくさいひろば 3F

開催日	開催時間	催し物	内容	入場料／お問い合わせ
12/26(土)	15:00 17:00	第11回 日本文化塾	様々な分野の第一線で活躍する方々を講師にお招きして、留学生と地域の皆様と一緒に、幅広く日本について学ぶ場です。講師/久保田 勇夫((株)西日本シティ銀行取締役頭取)	入場無料 福岡県留学生サポートセンター ☎092-725-9201

※Aマークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※Bマークのチケットは、アクロス福岡チケットセンターにてお取り扱いをしています。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

Simmons Gallery
アクロス B1F

高級ホテルの寝心地をご家庭で実感ください。

世界の一流ホテルの多くで使われているベッド——シモンズ。

高級ホテルの寝心地をご家庭で実感ください。

シモンズ株式会社
〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-1-1
アクロス福岡B1F TEL092-737-1511
http://www.simmons.co.jp/

円形ホール 1F

開催日	開催時間	催し物	内容	入場料／お問い合わせ
12/1(火)	14:00 16:00	くみ子と共に、ギターでうたう 愛しつづける歌のコンサート	十弦のギター奏者吉村浩介のやさしい伴奏に出会って再び実現。大好きな世界の子守うた、青春、アメイジング、百万本のバラ他。	¥700(会員・一般) ひさの会(古賀くみ子) ☎092-881-6806、☎090-9731-5289
5(土)	10:30 19:15	音楽物語『ピノキオ』と『12のつきのおくりもの』	人形劇や映像・語り・生演奏でおくるひと足早い親子向けコンサート。17回目の今回の客演は西南大のハンドベルクワイアの皆様です。	¥1,000(2才以下無料) 音楽物語グループ SEGUE 高木 ☎092-812-0355(FAX可)
6(日)	14:00 16:30	日本ケルト協会15周年記念「ケルティックフェスティバル」ケルト・アイリッシュ音楽とダンスのついで	西日本地区で活躍しているプロ、アマチュアのケルト・アイリッシュ音楽グループの紹介と、アイリッシュダンス講座の発表会です。(詳細は、P7を参照)	¥500(先着100名) 日本ケルト協会 事務局 ☎092-574-0331
8(火)	11:00 12:30	アクロス福岡クラシックセミナー	講師/野中園亨(音楽評論家) テーマ/「第九」以降の傑作ミサ・ソレムニス	入場無料(先着100名) アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112
9(水)	12:00 17:00	企業人事担当者「働く」を語る就活イベント BizPASSトップゼミ	学生が考える学生のための就活イベント。企業と学生が将来をよりよいものにするために、交流会やセミナーを通じて働くことについて本音で語り合います。	入場無料 学生ネットワークWAN(NPO法人) ☎092-716-8281
11(金)	19:00 20:30	アンサンブル・コレスボンダンスコンサート	クリスマスのためのフランスバロック音楽(17世紀)シャルバンティエ、ムリニエ、ボエセの作品から。	¥2,500(当日券¥3,000) 九州日仏学園 ☎092-712-0904
12(土)	15:00 17:00	Vol.22 司麻&林美智代コンサート	ポピュラー&シャンソンの歌のコンサートです。演奏はピアノ・岩崎大輔、コントラバス・森しのぶ、ギター・緒方裕光で、楽しいひとときを。	¥3,500 司麻☎090-4982-1709 林☎090-4586-1506
13(日)	13:00 15:00	メロディ・パフェ Vol.5	音楽が大好きな子供たちによるピアノ&エレクトーン・コンサートです。	入場無料 柳瀬直子 ☎092-682-7971
20(日)	11:00 16:00	Winter Concert 2009 ~永芳久子ピアノセミナー受講生による~	幅広い年齢層の受講生の皆さんが、日頃の練習成果を披露。心温まる演奏をぜひお楽しみください。	入場無料 (株)オフィス・サムライカ ☎092-752-2880
22(火)	17:30 21:45	アカオ映像展	アカオ映像による自主制作映画の上映会。	¥500(当日券:¥800) アカオ映像展 事務局 ☎090-5297-5425
23(水・祝)	10:00 17:00	室内音楽協会クリスマスコンサート	自分表現のすばらしさとやり遂げた達成感を家族で喜びあうアットホームな時間です。素敵なクリスマスプレゼントをどうぞ!	関係者のみ 室内音楽協会 ☎090-9721-5710
25(金)	14:30 21:00	パフォーミングアーツカレッジ 卒業公演「ローリングストーン」	エンターティナーを目指すタレント専攻・声優専攻の学生による演劇発表会。若さとパワーあふれる魅力的な舞台をぜひご覧ください。	入場無料 総合学園ヒューマンアカデミー福岡校 ☎092-725-2115
27(日)	13:00 15:30	ヴァイオリン教室発表会	クリスマスメドレー 曲目/ヴィヴァルディ:冬より2楽章	入場無料 村上ふみ ☎080-1728-7122

コミュニケーションエリア 1F

開催日	開催時間	催し物	内容	入場料／お問い合わせ
11/30(月)~12/7(月)	10:00~18:00 (最終日16:00まで)	空間ディスプレイ展	国内トップレベルで活躍する空間デザイナーの立体作品展です。近年「年鑑日本の空間デザイン」にて上位入賞したデザインをこの作品展のためにコンパクトにリメイクしました。	入場無料 アクロス福岡文化観光情報ひろば ☎092-725-9100
3(木)	12:15 13:00	アクロス福岡フロアコンサート Vol.263	出演/森下香蘭(ヴィオラ)、丹羽肇(コントラバス) 月岡翔生子(ピアノ) 曲目/サンタが街にやってくる ウィンター・ワンダーランド 他	入場無料 アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112
17(木)	12:15 13:00	アクロス福岡フロアコンサート Vol.264	出演/竹下恵(マリンバ)、有働智子(ヴァイオリン) 井上忍(チェロ) 曲目/エストレリータ(小さな星) ピエ・イエス 他	入場無料 アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112

※Aマークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※Bマークのチケットは、アクロス福岡チケットセンターにてお取り扱いをしています。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

天神で寄席の会 1月例会 **新春爆笑寄席** 恒例! 第30回

平成22年 1月25日(月) 18時30分開演 福岡シンフォニーホール (18時開場)

初春は 笑いで始める 寅の年

出演者: 桂 繁丸、柳家 三太郎、林家 木久蔵

入場料: 全席指定 6,800円 S席:4,000円 A席:3,000円 B席:2,000円

主催/福岡音楽文化協会 ●後援/西日本新聞社

ACROS Voice ACROS's Voice ヨーロッパからのお便り

特集ページでもお伝えしたハイドン・フィルハーモニーの福岡公演がいよいよ間近に迫ってきました。今回のアクロスボイスも、11月号に引き続き、ハイドン・フィルの創設者であり音楽監督を務めるアダム・フィッシャーの熱烈なファンで、今はドイツに住みながらマエストロの良き理解者としてサイトなどでその活動を紹介されている大島早由合さんにご寄稿いただきました。

オーストリア・ハンガリー・ハイドンフィルハーモニーの初期

オーストリア・ハンガリー・ハイドンフィルハーモニーは1987年に創立された。当時オーストリアのブルゲンランド州はハイドンをテーマにした音楽祭を計画し、ウィーン国立劇場などでも活躍する新鋭指揮者アダム・フィッシャーに相談したのがきっかけ。オーストリアとハンガリー両国から優秀な音楽家を集め、音楽祭の核になる楽団を作るとするのはアダム・フィッシャーのアイデアだった。それに賛同したのがウィーンフィルのプレジデントも務めた故ヴィルヘルム・ヒュプナー氏。彼の同僚のウィーンフィルの重鎮やその弟子たちと、フィッシャーの推薦するハンガリーの演奏家が集まり、オーストリア・ハンガリー国境の両側で演奏会を開くことになった。

87年当時ハンガリーはまだ共産主義で、鉄のカーテンを超えてハンガリー人演奏家がオーストリアに行くことは難しかった。パスポートを忘れて国境で捕まったオーストリア人奏者は、楽器を見せて

事情を説明したら国境警備員が大目に見てくれて、何とか一番に間にあったなんていう伝説も残っている。創立当初はオーストリア人とハンガリー人が同じスタイルで演奏する事を重視していたけれど、ハンガリーの自由化とEU拡大の影響をうけ、今では国籍よりも素晴らしいハイドンを演奏することを最優先としている。

オーケストラの最初の演奏会は87年5月28日。アイゼンシュタットのハイドンザールでの公演に続いて、30日と31日にはハンガリー側のエステルハーギー宮殿でもマチネー公演が行われた。ハイドンザールは約700人の収容が可能だが、エステルハーギーには大きなホールはない。ハイドンが告別交響曲を初演した部屋でも200人がやっとだ。そこで庭にステージを設け野外で演奏する予定だったが、30日の天候はあいにくの嵐。仕方が無いので屋内に場所を移したが、オーケストラはともかく合唱団のスペースが無かった。だから予定されていたハイドンの合唱曲「あらし」はキャンセルとなった。これが「嵐が来たので『あらし』がなくなった」という初期のエピソード。翌日は快晴で無事野外演奏会が開かれ、合唱団もきちんと「あらし」の合唱を歌い、大好評だった。

大島さんのハイドン・フィルファンクラブサイトはこちら www.haydnphil.org/index_jp.html

2009年5月31日、ハイドンの命日にアイゼンシュタットでハイドン・フィルが演奏したオラトリオ「天地創造」公演の様子がNHK BS2にて放送されます。こちらもぜひお見逃しなく！
放送予定日時：11月30日(月)A.M.1:00~4:00 放送番組：クラシックロイヤルシート(NHK BS2)



1987年5月31日のエステルハーギー宮殿でのコンサート。撮影Agnes Winner

(財)アクロス福岡 情報誌「ACROS」12月号

編集発行／(財)アクロス福岡 文化広報グループ
〒810-0001 福岡市中央区天神1丁目1番1号
TEL:092-725-9115 URL <http://www.acros.or.jp>
発行日／2009年11月1日 発行部数／30,000部
印刷／(株)ゼンリンプリンテックス

◎(財)アクロス福岡
本誌掲載記事・写真等の無断転載及び複製はご遠慮ください。
※主催者の希望または、作成日の関係等によりここに掲載していないイベントもあります。また諸事情により掲載内容が変更になることがあります。ご了承ください。(2009年10月20日現在の情報です。)
※情報誌「ACROS」並びに財団法人アクロス福岡に対する皆さまのご意見・ご要望をお寄せください。

ACROSのネーミングはAsian Crossroads Over the Sea-Fukuoka(アジアのクロスロード福岡)を表しています。

交流ギャラリー 2F

開催日	開催時間	催し物	内容	入場料／お問い合わせ
12/3(木)~6(日)	10:00~18:00 (初日13:00から、最終日17:00まで)	筑陽学園高等学校デザイン科 デザイン展	美術・デザイン・工芸と多岐にわたる授業作品等約700点を展示。生徒たちの日頃の研鑽と、若い感性に満ちた作品をご高覧ください。	入場無料 学校法人 筑陽学園・筑陽学園中学・高等学校 ☎092-922-7361
8(火)~13(日)	10:00~18:00 (最終日16:00まで)	日本ケルト協会15周年記念「ケルティックフェスティバル」ケルト・アイルランド文化の交流展	パネルによるケルト・アイルランドの紹介や、現在アイルランドで活躍しているアーティスト、日本のアーティストの作品を展示します。(詳細は、P7を参照)	入場無料 日本ケルト協会事務局 ☎092-574-0331
19(土)~20(日)	19日 9:30~17:00 20日 10:00~16:00	歳末チャリティー「全国寄贈書画・陶工芸品即売展」	全国の著名な画家や書家、陶工芸家、名刹の高僧、芸能人から寄せられた作品を格安の価格で販売。益金を社会福祉に役立てます。	入場無料 毎日新聞西部社会事業団 ☎093-551-6675

匠ギャラリー 2F 入場無料

お問い合わせ先 アクロス福岡文化観光情報ひろば ☎092-725-9100

開催日	開催時間	催し物	内容
12/1(火)~8(火)	10:00~18:00 (最終日16:00まで)	博多人形「真」の干支展	博多人形工業協同組合の有名作家約30名が来年の幸福と大きな飛躍を願い制作した「えと真」の展示会です。期間中、作品約130点の展示販売と博多人形師による、えと人形の絵付け実演を行います。
10(木)~13(日)	10:00~18:00 (最終日16:00まで)	上野焼、白い器と灯り展	今回は、ランプシェード約30点と白をメインに約300点の器の新作を展示販売します。ランプシェードは手の込み入った透かして、和風から洋風まで幅広く取り揃えています。優しい光を感じてください。期間中、ロクロの実演・体験も行います。
14(月)~20(日)	10:00~18:00 (初日12:00から、最終日16:00まで)	福岡職人の手技展	福岡県の特産工芸品のうち、福岡博多にゆかりの深い博多曲物、博多鉄、博多張子、博多独楽、博多積層工芸ガラスなどを展示販売します。(一部展示のみ)。期間中、張子、独楽の制作実演や体験(有料)を行います。(詳細は、P8を参照)
21(月)~27(日)	10:00~18:00 (初日12:00から、最終日16:00まで)	小さな輝きのクリスマス展	板ガラスにクリスマス、お正月、お雛様など冬から春にかけてのイベントを焼成し絵付けをした作品の展示販売です。期間中、ガラスのスプーンレスト絵付けの実演を行います。(時間等ご確認ください)また、体験(有料)は事前予約が必要です。お問い合わせ先:小さなガラス仲田工房 ☎092-572-9543

ホワイト 2F 入場無料

お問い合わせ先 アクロス福岡文化観光情報ひろば ☎092-725-9100

開催日	開催時間	催し物	内容
11/30(月)~12/6(日)		陶芸作家 写真展	有田など伝統派の窯元。小石原などの民陶派。西日本は陶芸王国にふさわしく、人間国宝等の有名作家を数多く輩出しています。陶芸家達の面影を写真で振り返ります。
7(月)~13(日)	10:00 18:00 (最終日16:00まで)	和紙ちぎり絵 福岡教室展	昭和61年より主宰者佐藤せつ指導のもと創作を続けてきました。漉きと染め、また貼り方によって独特の味わいが表現できる和紙の世界をお楽しみください。
14(月)~20(日)		五行歌の魅力とひろがり	季語や音数に関係なく日頃話している言葉で自分の「思い」を表現できる五行歌、その魅力にふれてみませんか。五行歌交遊誌「南の風」会員の歌を60首展示します。
21(月)~27(日)		フォト ネオテニー	ネオテニー(幼形成熟)をキーワードに、写真を主にしたグラフィックアートを創作する氏本信一と松脇美和が提案する写真展。約20点展示します。

※マークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※マークのチケットは、アクロス福岡チケットセンターにてお取り扱いをしています。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

管楽器専門ショップ

修理工房 音楽教室 音楽企画
<http://www.cremona-gakki.com>

Can you enjoy the "Music" ?!

クレモナ ミュージック・アカデミー 生徒募集中

初心者大歓迎・入会随時受付中！ 見学・体験受付中！
九州で活躍する一流ミュージシャンによる実践レッスンと
専門店による万全のサポート体制が人気の音楽教室です

フルート・クラリネット・サクソフォーン・オーボエ・バスーン・トランペット
トロンボーン・フレンチホルン・バイオリン・チェロ・アコーディオン・ハーブ・オカリナ

・入会金 ¥5,250 ・個人レッスン 月/2回 ¥10,500 ・グループレッスン 月/3回 ¥8,400~

地下鉄赤坂駅3番出口より徒歩2分
昭和通り沿い あいれふ東口交差点

音楽といつも素敵な関係でいたい

クレモナ楽器

〒810-0041 福岡市中央区大名2丁目10-24
営業時間/10:00~19:00(日・祭日10:00~18:00)
定休日/水曜日 FAX 092-761-8382
☎092-713-5303(代)
e-mail cremona@mx21.tiki.ne.jp

ロン＝ティボーをはじめ5つの国際コンクールを制覇マゼール、小澤、ヤンソンス、チョン・ミョンフンら世界の巨匠と共演
輝かしいキャリアを誇る日本の俊英が初めて挑むオール・バッハ無伴奏プログラム

樫本大進 plays バッハ
無伴奏ヴァイオリン・リサイタル

ベルリン・フィルの
第一コンサート
マスターに内定!

2010年 2月17日(水)19:00開演 福岡シンフォニーホール

料金(全席指定・税込) S 6,000円 A 5,000円 B 4,000円 ※未就学児童の入場はお断りします 主催:RKB毎日放送
共催:(財)アクロス福岡

10月25日(日)10:00~チケット一般発売開始

(チケット取り扱い)
●RKB事業部(電話予約) 092-852-6606 ●エムアンドエム 092-751-8257
●アクロス福岡チケットセンター 092-725-9112 ●シアターネットプロジェクト 092-739-2318
●チケットぴあ(Pコード339-120) 0570-02-9999 ●e+(イープラス) http://eplus.jp
●ローソンチケット(Lコード85767)0570-084-008

演奏曲目(予定)
バルティータ 第1番 短調 BWV.1002
ソナタ 第1番 短調 BWV.1001
バルティータ 第2番 短調 BWV.1004
~最終楽章シャコンヌは単独で演奏される事もある場合~

※未就学児童のお子様については託児サービスを行っています。事前のお申し込みをお願い致します。(株)テクノ・コレクション ☎0120-8000-29(平日9:00~18:00)